

「どうむかんにいったよ」

ぼくたちは、1年生のみんなでどうむかんにいきました。1かいもいったことがなかったので、どんなところかわからなかったです。

ホールでドッジボールをしたことがたのしかったです。まほ先生が見てくれました。ボールがなげにくかったです。がいやがたのしかったです。ぬりえもしてたのしかったです。みくちゃんが「ぬるのじょうず」といつてくれてうれしかったです。

とけいのはりが10のところになったので、「かたづけ」とこえかけをしにいった、もとのばしょへかえりました。ぼくは、じょしがおしえてくれたので、うれしかったです。

こんど、おかあさんにおねがいをしてつれていってもらおうとおもいました。じぶんでもどうむかんにいってみんなとなかよくあそびたいです。



(入野小学校 1年 秋森 実来・植野 千和・田村 結希・宮澤 晴希)

何があっても命を守るために

10月21日の火曜日に、佐賀小学校、佐賀中学校、大方高校の3校で、合同の避難訓練を行いました。

私が特に心に残ったことは、津波が来たら佐賀がどうなるのか動画を観たことです。佐賀が津波に飲み込まれ、避難タワーも一番上まで行かないと飲み込まれることを知り、こわくなりました。それと、高校生が電気を使わずにエアコンの効かない所に段ボールの家を建てて過ごしたことや、防災用トイレを立てる位置の難しさなどを教えてくれました。また車を津波に見立てて、津波から逃げる訓練を行いました。車と競走するともう少しで飲み込まれる状況でした。津波が思ったよりも速いことを知り、不安になりました。

南海トラフ地震についてたくさん学ぶことができました。何があっても自分の命をギリギリでも守れるよう気をつけたいです。



(佐賀小学校 5年 植野 心春)

思い出に残る文化祭

10月10日、大方中学校で文化祭が開催され、英語暗唱、俳句バトル、合唱コンクール、吹奏楽部の演奏が行われました。私は、全てのプログラムに参加しました。英語合唱では、1年生3人で絵本「ぐりとぐらのおきやくさま」を英語で発表しました。たくさんの人たちの前で発表は緊張しましたが、とても楽しく発表することができました。俳句バトルでも、班の人と一緒に協力して素敵な俳句を作ることができました。1年生にして、全体の3位に入ることができて嬉しかったです。私が一番楽しかったのは、合唱コンクールです。私は、学年合唱と全校合唱でピアノ伴奏をしました。夏休みから、ピアノ教室の先生と一緒に練習してきた成果を出すことができました。学級合唱でもクラス全員で心をつにし、入賞はできなかったですが、これまでで最高の合唱にできました。吹奏楽部の演奏も、3年生に演出に協力してもらい、来場者の皆さんに、曲に合わせて踊ってもらいました。とても盛り上がりつつ嬉しかったです。初めての文化祭で分らないこともありました。とても思い出に残る学校行事になりました。来年こそは、合唱コンクールで優勝して、もっともっと最高の文化祭にしたいです。



(大方中学校 1年 山本 千湖)